

古英語 *cald* に水文景観が後続するイングランドの地名English place-names containing Old English *cald*
followed by water features

宅 間 雅 哉

Abstract

This paper deals with English place-names containing Old English *cald* followed by nouns of water features such as springs, rivers, and streams. Examples are taken from the volumes of *The Survey of English Place-Names* published before 2011. As in *Coldwell*, the water feature is represented by one of such second elements as Old English *wella*, *ēa*, *bæð*, *brōc*, *ford*, *sīc*, *burna*, *mos*, *spring*, *lacu*, *wæter*, *flēot*, *pōl*, *scor(a)*, *strēam*, Old Norse *kelda*, *bekkr*, *sík*, *mýrr*, and Middle English *ponde*, combined with the first element *cald*. All the patterns of spellings of these place-names are listed alphabetically, with an indication of the source by the name of the county, the volume number, and the page number of *The Survey of English Place-Names*. It is worth noting that, of the second elements concerned, *wella* occurs predominantly; 299 examples out of 385. Field-names occur more frequently in names in which the second element can signify “spring,” rather than “river” or “stream.” This fact seems to imply that place-names of this kind may tell us that they are located in places usually perceived as “cold,” as well as the water available there can be “cold.”

キーワード：イングランド, 気候地名, 寒暖, 古英語 *cald*, 水文景観 (water feature)

1. 研究の目的と手順

過去数年にわたり、イギリス地名協会 (English Place-Name Society) が編纂する『イングランド各州地名要覧』 (*The Survey of English Place-Names*, 以下『要覧』) の精読によって、イングランドの気候地名を網羅的に収集してきた⁽¹⁾。未読の『要覧』もわずか数巻となった現時点で、本稿ではテーマを限定し、「寒暖」に関する気候地名のうち、字義通りには「寒い、冷たい (“cold”)」を意味する古英語 (Old English, 以下 OE) *cald* を第1要素とし、湧水や河川のような水文景観 (water features) に関する名詞を第2要素として構成される地名を取り上げる。目的の第一は、この種の地名の綴りのパターンをすべて網羅し、それぞれの綴りからなる地名を収録する『要覧』の州名・掲載巻・掲載頁をすべて示すことである。そしてその第二は、Parsons and Styles が、この種の地名でも特に第2要素が OE *wella* “spring, stream” となるものについて「極めて一般的 (“extremely common”)」と解説する点を、定量的に検証することである⁽²⁾。

ある地名を気候地名とみなし得るか否かの最も重要な判断基準は、それぞれの語源の定義と、構成要素となる古語である。例えば、Gloucestershire の『要覧』第1巻145頁の Caudle のように、語源が “cold spring” と定義され、構成要素も OE *cald* 及び *wella* と明示されている場合、あるいは Leicestershire の『要覧』第5巻6頁の Cowdale のように、構成要素が OE *cald* 及び *wella* と明示されている場合なら、判断はたやすい。しかしこうした丁寧な記述が存在する一方で、West Riding of Yorkshire の『要覧』第6巻36頁の Cowdale のように、地名の綴りのみ単独で提示される場合も少なくない。そこで、このような事案に適切に対処するために、語源の定義及び構成要素に関する専門的記述を伴う地名の綴りを漏れなくデータベースとして記録し、判断の根拠を常に強化していく必要がある。そしてこの継続的な蓄積を基盤として、問題となる地名の綴りから語源の定義及び構成要素を類推することによって、気候地名とみなすことが妥当か否かを検討していく。

このように、各地名の綴りは、気候地名研究の入口とでもいえるべき重要な部分である。これを踏まえて、主に語源の定義あるいは構成要素が『要覧』に明示されない場合の採録・不採録の統一基準として以下の7項目を設定し、OE *cald* を第1要素とする地名、及び OE *cald* が第1要素と考えられる地名 (以下、「*cald* 地名」) を収集した。

- (1) 見出し語の綴りに OE *cald* もしくはその異形の存在が明らかな部分、またはそれらの痕跡を連想させる部分、あるいは現代英語 (Modern English, 以下 Mod. E) *cold* の文字列はあるけれども、構成要素となる古語及び語源の定義が明示されていない地名については、OE *cald* が構成要素であるという可能性を完全に排除できないので採録する。
- (2) 見出し語の綴りに OE *cald* もしくはその異形の存在が明らかな部分、またはそれらの痕跡を連想させる部分、あるいは Mod. E *cold* の文字列はないが、OE *cald* が構成要素と明示された地名は採録する。
- (3) 見出し語の綴りに OE *cald* もしくはその異形の存在が明らかな部分、またはそれらの痕跡を連想させる部分、あるいは Mod. E *cold* の文字列はなく、OE *cald* が構成要素であることも明示されていないが、古形 (early forms) の綴りに1つでも OE *cald* の痕跡を連想させる部分を認めることができる地名は採録する。
- (4) 見出し語の綴りに OE *cald* もしくはその異形の存在が明らかな部分、またはそれらの痕跡を連想させる部分、あるいは Mod. E *cold* の文字列があっても、語源的に OE *cald* が構成要素でないことと明示された地名は採録しない。
- (5) 見出し語の綴りに OE *cald* もしくはその異形の存在が明らかな部分、またはそれらの痕跡を連想させる部分、あるいは Mod. E *cold* の文字列があっても、人名に由来すると明示された地名、またはその可能性が示唆された地名は採録しない。
- (6) 見出し語の綴りに OE *cald* もしくはその異形の存在が明らかな部分、またはそれらの痕跡を連想させる部分、あるいは Mod. E *cold* の文字列があっても、現地の地名 (local place-name) を起源とする人名に由来すると明示された地名は採録しない。
- (7) 『要覧』の中で building names, 例えば houses, inns, taverns として分類されているものについては、たとえ綴りに OE *cald* もしくはその異形の存在が明らかな部分、またはそれらの痕跡を連想させる部分、あるいは Mod. E *cold* の文字列が認められても採録しない。

気候地名なる用語の一部をなす「気候」とは、吉野が指摘するように、「ある土地における長年の大気の状態」であり、それ故、その「土地に結びついたもの」である⁽³⁾。さらにその研究は、「自然地名の研究分野の中に (中

略) 確立することが必要」とされている⁽⁴⁾。この観点から、基準(5)及び(6)によって自然地名には含まれない人名の関与を考慮する必要がある地名を、また(7)によって、その土地固有の気候特性を無視して命名された可能性を考慮する必要があるものを不採録とした。

また『要覧』では、同一の綴りからなる部分を共有し、地理的にも近接する2つ以上の地名を、接続詞 and、カンマ、あるいは丸カッコを用いて集約的に列記することが多い。例えば West Riding of Yorkshire の『要覧』第4巻48頁には、Caudle Hill & Well という表記がある。ここでは、Caudle Hill と Caudle Well という2つの地名が提示されている。今回の出現数集計においては、これらは Caudle 1例として扱った。以下に、同様の措置を取った『要覧』内の表記法4パターンを、実例とともに示す⁽⁵⁾。

- (1) 接続詞 and によって列記された2つの地名
 - (1-1) Caudle Hill & Well: West Riding of Yorkshire, 第4巻48頁 (Caudle 1例として集計)
 - (1-2) Coldthorn Cottage and Wood: Sussex, 438頁 (Coldthorn 1例として集計)
 - (1-3) Cold Harbour Park AND Road: Berkshire. 第2巻469頁 (Cold Harbour 1例として集計)
- (2) 丸カッコによって列記された2つの地名

Cawder (Gill, Hall) : West Riding of Yorkshire, 第6巻72頁 (Cawder 1例として集計)
- (3) カンマによって列記された2つ以上の地名
 - (3-1) Cauldwell Farm, Cauldwell Lane: Leicestershire, 第5巻27頁 (Cauldwell 1例として集計)
 - (3-2) Caldecott Farm, House, Bridge, Gardens: Berkshire, 第2巻437頁 (Caldecott 1例として集計)
- (4) カンマと接続詞 and によって列記された2つ以上の地名

Caudale, Caudale Beck, Bridge, Head & Moor: Westmorland, 第2巻224頁 (Caudale 1例として集計)

2. 結果

前節に示した採録・不採録の基準、及び『要覧』の表記に伴う出現数集

計に係る措置の結果、「*cald* 地名」の総数は、現時点では 1,010 例で、うち水文景観に関する第 2 要素が後続するものは 385 例 (38.1%) となった。これら第 2 要素の内訳は OE *wella* “a well, a spring, a stream” (299 例), ON *kelda* “a spring, a marshy place” (17 例)⁽⁶⁾, OE *ēa* “a river, a stream” (13 例), ON *bekkr* “a stream, a beck” (10 例), OE *bæð* “a bath, a bathing-place,” OE *brōc* “a brook, a stream” (各 9 例), OE *ford* “a shallow place, natural or artificial, across a stream, river or other water, by which crossing can be made” (5 例), OE *sīc* “a small stream, especially one in flat marshland” あるいは ON *sík* “a ditch, a trench” (4 例), OE *burna* “a spring, a stream,” OE *mos* “a bog, a swamp,” OE *spring* “a spring, a well, a source of a stream” (各 3 例), OE *lacu* “a stream, a water-course,” OE *wæter* “a lake, a pool, a stream, a river” (各 2 例), そして OE *flēot* “an estuary, an inlet, an arm of the sea,” ON *mýrr* “a mire, a bog, swampy ground,” OE *pōl* “a pool, a pond, a pool in a river,” ME *ponde* “a pond, an artificial or natural pool,” OE **scor(a)* “the shore of the sea or lake,” OE *strēam* “a stream” (各 1 例) である⁽⁷⁾。

上に述べた第 2 要素の出現数の順で、水文景観に関する「*cald* 地名」の綴り全パターンと、それぞれの綴りからなる地名の出典情報を以下に示す。綴りについては、OE *cald* と後続の水文景観に関する第 2 要素の部分のみ表示し、第 2 要素に後続する他の要素は省略した⁽⁸⁾。また『要覧』において、両要素間にスペースが設けられているものについては、第 2 要素の頭文字を大文字に統一して表示した⁽⁹⁾。前節で述べた採録・不採録の基準 (2) 及び (3) に相当するものについては、まず『要覧』の見出し語の綴りを示し、続いて OE *cald* を含むことが明らかな最古の古形の綴りを斜体字で、年代とともに示した。出典については、州 (county) の略形、コロンのあと『要覧』の掲載頁、あるいは『要覧』の掲載巻、アンダーバーのあと掲載頁で示す⁽¹⁰⁾。丸カッコ内の f.n. は field-name である。これは、耕作地や牧草地・採草地等の各区画に与えられた地名である。(a), (b) の区別は『要覧』に従ったが、この区別が未分化な初期の『要覧』に収録されたものについては、出典となる文献の成立年代によって、1700 年を基準にそれより前を (a)、それ以降を (b) と筆者が分類した⁽¹¹⁾。

OE *cald* + OE *wella*.

Belchalwell Do: 3_180 (*Chaldewell(e)*, 1109), Do: 3_183.

- Bell Hill Do: 3_183 (*Chalwell*, 1840)
- Cadell Lei: 5_134 (f.n. (b)) .
- Cadle Wa: 241.
- Calder Db: 2_509, St:1_73 (f.n. (b)), St: 1_175 (f.n. (a)), YW: 2_96 (f.n. (a)) ,
YW:2_199.
- Caldewal Ch: 1_289 (f.n. (b)) , Ch: 2_211 (f.n. (b)) , Sa: 3_78 (f.n. (b)).
- Caldewale Sa: 4_63 (f.n. (b)) .
- Calde Wales Ch: 3_146 (f.n. (b)) .
- Calde Wall' Sa: 5_5 (f.n. (b)).
- Caldewall Gl: 2_69 (f.n. (b)) , Sa: 2_126 (f.n. (b)) , Sa: 5_81 (f.n. (b)) .
- Cald(e)wall(e) Ch: 1_187 (f.n. (b)) .
- Caldewalle Ch: 2_183 (f.n. (b)) , Ch: 2_315 (f.n.(b)), Ch: 3_176 (f.n.(b)), Ch:
4_31 (f.n. (b)) , Ch: 4_115 (f.n. (b)), Gl: 3_224 (f.n. (b)) , Sa: 3_102 (f.n.
(b)) , St: 1_54 (f.n. (b)) , St: 1_54 (f.n. (b)) , St: 1_67 (f.n. (b)) , St: 1_73
(f.n. (b)) .
- Caldewel L: 3_185 (f.n. (b)) , Lei: 4_262 (f.n. (b)) , O: 1_187 (f.n. (b)) .
- Caldewell Db: 2_259 (f.n. (b)) , Gl: 2_119 (f.n. (b)) , Lei: 4_102 (f.n. (b)) ,
Nf: 3_61 (f.n. (b)) , St: 1_67 (f.n. (b)) , Wo: 218.
- Caldewell(e) Db: 2_427 (f.n. (b)) .
- Caldewelle Db: 2_424 (f.n. (b)) , Db: 3_650 (f.n. (b)) , Gl: 1_205 (f.n. (b)) ,
Gl: 2_38 (f.n. (b)) , Gl: 3_43 (f.n. (b)) , L: 2_144 (f.n. (b)) , L: 2_155
(f.n. (b)) , Lei: 2_197 (f.n. (b)) , Lei: 2_221 (f.n. (b)) , Lei: 3_38 (f.n.
(b)) , Lei: 3_175 (f.n. (b)) , Lei: 3_188 (f.n. (b)) , Lei: 4_77 (f.n. (b)) ,
Lei: 5_227 (f.n. (b)) , Nf: 3_78 (f.n. (b)) , O: 1_13 (f.n. (b)) , O: 2_419
(f.n. (b)) , YW: 3_240 (f.n. (b)) , YW: 5_7 (f.n. (b)) .
- Calde Wellys Lei: 2_229 (f.n. (b)) .
- Caldwall Sa: 2_67 (f.n. (b)) , St: 1_35 (f.n. (b)) , St: 1_35 (f.n. (b)) , St: 1_46
(f.n. (b)) , Wo: 248.
- Caldwall(e) Db: 2_393 (f.n. (b)) .
- Caldwell Ch: 1_17 (r.n.) ⁽¹²⁾, Ch: 2_22 (f.n. (a)) , Ch: 2_126 (f.n. (a)) , Ch:
3_116 (f.n. (a)) , Db: 1_46 (f.n. (b)) , Db: 2_435 (f.n. (a)) , Db: 2_512 (f.n.
(b)) , Db: 3_625, Lei: 2_27 (f.n. (b)) , Lei: 2_82 (f.n. (b)) , Lei: 2_171 (st.
n.) , Lei: 2_276 (f.n. (b)) , Lei: 4_107 (f.n. (b)) , Lei: 4_199 (f.n. (b)) ,

- Sa: 3_173 (f.n. (a)) , Sa: 5_217 (f.n. (b)) , Wa: 81, Wa: 224, YN: 181, YN: 299, YW: 2_95 (f.n. (b)) .
 Caldelle Db: 3_604 (f.n. (b)) , YW: 2_236 (f.n. (b)) .
 Caldwelles L: 2_131 (f.n. (b)) .
 Caldwelles Ch: 2_100 (f.n. (a)) .
 Calewall Gl: 1_83 (f.n. (b)) .
 Calldwall Sa: 2_143 (f.n. (b)) .
 Calwell Nth: 287 (f.n. (a)) .
 Cardwell YW: 2_209 (f.n. (a)) .
 Cauda Db: 2_510 (f.n. (a)) .
 Caudale Lei: 3_169, Lei: 5_29 (f.n. (a)) .
 Caudel YW: 4_59.
 Caudell Lei: 2_136 (f.n. (b)) , Lei: 4_60 (f.n. (b)) , Lei: 5_189 (f.n. (a)) .
 Caudill Lei: 4_144 (f.n. (b)) , Lei: 5_214 (f.n. (b)) , YW: 4_100 (f.n. (a)) .
 Caudle C: 144, C: 193, Gl: 1_145, Gl: 2_183, L: 4_168, L: 6_150 (f.n. (a)) ,
 Lei: 4_254, Lei: 4_256 (f.n. (a)) , Lei: 4_291 (f.n. (a)) , Lei: 5_115 (f.n. (a)) ,
 Wa: 373 (f.n. (a)) , Wa: 381 (f.n. (a)) , YW: 1_176, YW: 4_48.
 Caudles Gl: 2_203 (f.n. (a)) .
 Caudwel Lei: 5_177 (f.n. (b)) .
 Caudwell Db: 2_319 (f.n. (a)) , Gl: 1_173 (f.n. (a)) , Gl: 1_214, Gl: 2_24 (f.n. (b)) ,
 Gl: 3_237, L: 6_145 (f.n. (b)) , Lei: 2_113 (f.n. (b)) , Lei: 4_39 (f.n. (b)) ,
 Lei: 4_150 (f.n. (b)) , Lei: 4_157 (f.n. (b)) , Lei: 5_160 (f.n. (b)) .
 Caudwell Bd: 12, Db: 1_142 (f.n. (a)) , Lei: 5_27, Nt:2 (r.n.) , Nt: 135.
 Cawdel Lei: 5_206 (f.n. (a)) .
 Cawdell Lei: 4_28 (f.n. (a)) , Lei: 4_276.
 Cawdewell Lei: 2_34 (f.n. (b)) .
 Cawdewelle Lei: 5_168 (f.n. (b)) .
 Cawdie St: 1_167 (f.n. (b)) .
 Cawdle C: 222, Sa: 3_190 (f.n. (b)) .
 Cawdle's Nth: 276 (f.n. (a)) .
 Cawdles Lei: 3_208 (f.n. (a)) .
 Cawdwall Sa: 3_258 (f.n. (b)) .
 Cawdwell Db: 2_326 (f.n. (a)) , Gl: 2_55 (f.n. (a)) , L: 2_241 (f.n. (a)) , Lei:

- 3_123 (f.n. (b)) , Lei: 5_51 (f.n. (b)) , Ru: 86 (f.n. (b)) .
- Cawdy Db: 2_484.
- Chaddle D: 1_185, D: 1_254.
- Chad Well Gl: 2_72.
- Chadwell Bd: 17, Bk: 25, Brk: 2_525 (f.n. (a)) , Ess: 91, Ess: 150, Ess: 412, Ess: 621 (f.n. (a)) , Gl: 1_173 (f.n. (a)) , Hrt: 212, Hrt: 289 (f.n. (a)) , Lei: 2_217, Lei: 2_220 (f.n. (a)), O: 1_13, O: 1_13, O: 2_395 (f.n. (a)) , W: 390, W:487 (f.n. (a)) .
- Chadwell(s) O: 1_13 (f.n. (a)) , O: 1_13 (f.n. (a)) , O: 1_13 (f.n. (a)) , O: 1_13 (f.n. (a)) .
- Chaldewell Brk: 2_364 (f.n. (b)) .
- Chaldewelle Lei: 2_197 (f.n. (b)) .
- Chaledewul Do: 4_132 (f.n. (b)) .
- Challow Do: 1_10.
- Chalwell Brk: 2_349 (f.n. (b)) , Do: 3_63 (f.n. (a)) .
- Chardle C: 57, C: 361 (f.n. (a)) .
- Chardwell Ess: 517.
- Charlton Mead Hrt: 229 (*Chaldewell*, time of Edward 4) .
- Chillfield Do: 4_367 (*Cheldwille*, early 13th cent.) (f.n. (a)) .
- Chilwell Ess: 621 (f.n. (a)) .
- Chilwels Do: 4_380 (f.n. (a)) .
- Cholswell Brk: 2_438.
- Cholwell D: 1_186, D: 1_200, D: 1_311, D: 1_326, D: 2_441.
- Chowell W: 464 (f.n. (b)) , W: 469 (f.n. (b)) .
- Cinderlands Db: 3_657 (*Kaldewell*, 13th cent.) .
- Codah St: 1_144 (f.n. (a)) .
- Coddel Sa: 4_147 (f.n. (b)) ⁽¹³⁾.
- Coldeles Lei: 3_252 (f.n. (b)) .
- Coldewalle Ch: 1_217 (f.n. (b)) .
- Coldewelle O: 1_55 (f.n. (b)) , YW: 1_105 (f.n. (b)) .
- Cold Wall Db: 1_145, Db: 3_549 (f.n. (a)) , Sa: 3_235 (f.n. (a)) .
- Coldwall Ch: 1_206 (f.n. (b)) .
- Cold Well Gl: 1_233, Gl: 2_200 (f.n. (a)) , Gl: 3_50 (f.n. (a)) , Gl: 3_60, O:

- 2_336, We: 1_106 (f.n. (a)) , YW: 1_321 (f.n. (a)) , YW: 2_240, YW: 2_242 (f.n. (a)) , YW: 2_263, YW: 3_51, YW: 4_150, YW: 6_213, YW: 6_234.
- Coldwell Db:1_115, Db: 1_184, Db: 2_237, Db: 2_249, Db: 2_338 (f.n. (a)) , Db: 2_353 (f.n. (a)) , Db: 2_361 (f.n. (a)) , Db:2_414 (st.n.) , Gl: 1_100 (f.n. (b)) , Gl: 1_157, Gl: 2_226 (f.n. (a)) , Gl: 2_238 (f.n. (a)) , Gl: 3_124 (f.n. (a)) , Gl: 3_212, O: 1_6 (r.n.) , O: 1_210 (f.n. (b)) , Sa: 2_137 (f.n. (a)) , YW: 1_84, YW: 1_92 (f.n. (a)) , YW: 1_113 (f.n. (a)) , YW: 1_142, YW: 1_233, YW: 1_272 (f.n. (a)) , YW: 1_277 (f.n. (a)) , YW: 1_285 (f.n. (a)) , YW: 2_290 (f.n. (a)) , YW: 3_93, YW: 3_180, YW: 3_275, YW: 4_68.
- Cold Wells Db: 1_43 (f.n. (a)) , O: 2_370 (f.n. (a)) , YW: 2_191 (f.n. (a)) .
- Colley Wa: 218, YW: 2_145.
- Collier Ess: 40.
- Colly Gl: 3_45 (f.n. (a)) .
- Colwell Gl: 3_193 (f.n. (a)) ⁽¹⁴⁾.
- Cordale YW: 6_42.
- Cordals Lei: 5_194.
- Cordel Lei: 3_217 (f.n. (a)) .
- Cord-hill Ru: 70 (*Cawdwell*, 1619) (f.n. (a)) .
- Cordial Ru: 294 (f.n. (a)).
- Cordiwell Ch: 4_55 (f.n. (a)) .
- Cordle O: 1_224, O: 1_224, Ru: 34.
- Cordwell Db: 2_264, Db: 2_266, Db: 2_503 (f.n. (a)) , Lei: 5_14 (f.n. (a)) , Ru: 185 (f.n. (b)) , St: 1_97 (f.n. (a)) , St: 1_171 (f.n. (a)) .
- Cordy Ch: 4_99 (f.n. (a)) .
- Coulder St: 1_126 (f.n. (b)) .
- Couldwell YW: 3_109 (f.n. (b)) .
- Cowdale Lei: 5_6 (f.n. (a)) , Lei: 5_63 (f.n. (b)) , We: 2_57, YW: 6_36.
- Cowdalls Nt: 313 (f.n. (a)) .
- Cowdell C: 167, YW: 1_132 (f.n. (a)) .
- Cowdwell Cu: 2_319 (f.n. (b)) .
- Glover Pasture Ess: 633 (*Chaldwell*, 1547) (f.n. (a)) .

Golden Common Ess: 643 (*Collewelle*, 1396-7) (f.n. (a)) ⁽¹⁵⁾.

Hill Farm Bd: 75 (*Calewelle*, 1224) .

Holywell Do: 4_94 (*Chaldwel*, 1109) .

Kaldewelle L: 6_186 (f.n. (b)) , Lei: 2_203 (f.n. (b)) .

Kaldwelles L: 6_191 (f.n. (b)) .

Shadwell Ess: 504.

OE *cald* + ON *kelda*.

Caldekeld We: 2_180 (f.n. (b)) .

Caldekelde Cu: 2_309 (f.n. (b)) , YE: 325 (f.n. (b)) .

Caldkeld We: 2_41 (f.n. (b)) .

Caulkhill YW: 5_84.

Cawkeld YE: 159.

Cold Keld Cu: 2_368 (f.n. (a)) , We: 2_4 (f.n. (a)) , We: 2_34, We: 2_81 (f.n. (a)) , YN: 145, YW: 5_92, YW: 5_156 (f.n. (a)) , YW: 6_219.

Coldkeld We: 2_6.

Cold Tale We: 1_106 (f.n. (a)) ⁽¹⁶⁾.

Kaldkeld YW: 5_29 (f.n.(b)).

OE *cald* + OE *ĕa*

Caldew Cu: 1_7 (r.n.) , Cu: 1_7 (r.n.) , Cu: 1_45, Cu: 1_47 (r.n.) , Cu: 1_131, Cu: 1_136.

Cald(e)y Ch: 4_115 (f.n. (a)) .

Caldoe Cu: 1_50 (f.n. (b)) .

Caldy Ch: 1_17 (r.n.) , Ch: 4_123 (f.n. (a)) .

Cawday Cu: 2_281 (f.n. (b)) .

Cawdow Cu: 1_138 (f.n. (b)) .

Corða Ch: 2_287.

OE *cald* + ON *bekkr*

Caldbec Sx: 496.

Cald Beck Cu: 1_7 (r.n.).

Caldbeck Cu: 2_275, Cu: 2_276.

Caldbek YW: 6_154 (f.n. (b)) .

Caud Beck Cu: 1_8 (r.n.) .

Coldbeck We: 2_34, YW: 5_102, YW: 5_152 (f.n. (a)) , YW: 5_185.

OE *cald* + OE *bæð*

Cold Bath Do: 3_156 (f.n. (a)) , Gl: 1_105 (f.n. (a)) , Gl: 1_113 (f.n. (a)) , Gl:
1_159 (f.n. (a)) , Gl: 2_107 (f.n. (a)) , Mx: 97 (st.n.) , YW: 1_218 (f.n. (a)) ,
YW: 1_313, YW: 5_109.

OE *cald* + OE *brōc*

Calbrook Db: 2_350 (f.n. (a)) .
Caldebrok Db: 2_424 (f.n. (b)) .
Cawbrook St: 1_6 (r.n.) .
Cealdan Broc Do: 2_161 (f.n. (b)) .
Coal Brook St: 1_7 (r.n.) .
Coalbrookdale Sa: 3_32 (*Caldebrok*, 1250) ⁽¹⁷⁾ .
Colebrook Db: 1_20 (r.n.) , Db: 3_520.
Colnbrook Brk: 2_310.

OE *cald* + OE *ford*

Caldford Cu: 2_383 (f.n. (b)) .
Calforthe Lei: 3_139 (f.n. (b)) .
Cawforth Db: 2_305 (f.n. (a)) .
Colde Foard Lei: 4_60 (f.n. (b)) .
Coldeforde Lei: 3_223 (f.n. (b)) .

OE *cald* + OE *sīc* / ON *sík*⁽¹⁸⁾

Caldesyke L: 5_96 (f.n. (b)) .
Coldseches Db: 2_398 (f.n. (b)) .
Cold Sike YW: 6_91.
Cote Syke YW: 5_133.

OE *cald* + OE *burna*

Colborne Db: 1_64.
Coldbourne Sr: 229.
Cowburn Db: 1_64.

OE *cald* + OE *mos*

Cold Moss Ch: 2_270, Ch: 3_17 (f.n. (b)) .
Oldhouse Ch: 2_271 (Cold Moss, 1831) .

OE *cald* + OE *spring*

Cold Spring YW: 4_166, YW: 6_245.
Kole Springe Db: 2_207 (f.n. (b)) .

OE *cald* + OE *lacu*

Charlock Do: 3_306, Nth: 90.

OE *cald* + OE *wæter*

Chaldewatere O: 1_13 (f.n. (b)).

Coldwat' L: 5_112 (f.n. (b)).

OE *cald* + OE *flēot*

Cold Fleet Cu: 2_274 (f.n. (a)).

OE *cald* + ON *mýrr*

Coldmire Cu: 2_295.

OE *cald* + OE *pōl*

Cold Pool Gl: 2_116.

OE *cald* + ME *ponde*

Cold Pound Gl: 1_43 (f.n. (a)).

OE *cald* + OE **scor(a)*

Coldshore O: 2_422 (f.n. (a)).

OE *cald* + OE *strēam*

Coldstream Ch: 2_67.

3. 考察と今後の課題

今回報告した綴りのパターン一覧は、今後、第2要素が水文景観に関する名詞以外の名詞からなる「*cald* 地名」625例の整理によって、また未読の『要覧』精読による気候地名収集の過程で、さらなる精度の向上が期待される。これは、これまでの『要覧』に収録されていない「*cald* 地名」を、語源の定義や構成要素に関する記述を一切伴わない資料、例えば、英国陸地測量部 (Ordnance Survey) による5万分の1地形図 (Landranger Map) 及び2万5千分の1地形図 (Explorer Map) から、あるいは現地 Record Office 等が所蔵し、『要覧』が field-names の主要な出典とする *Tithe Award* 等の文献から収集する際に、採録・不採録の判断を支援する重要な根拠となるものである。

水文景観に関する名詞を第2要素とする「*cald* 地名」385例のうち、Parsons and Stylesが「極めて一般的 (“extremely common”)」と指摘する「OE *cald* + OE *wella*」で構成される地名は299例、全体の77.7%という結果となった。これに次ぐ「OE *cald* + ON *kelda*」が17例、全体の4.4%に過ぎない

ことを考慮すると、前者の出現数がいかに突出したものが容易に理解できる。

前節に掲げた一覧に示した州名の略形から、「OE *cald* + OE *wella*」299例の地理的な出現状況を読み取ると、現時点で収集を完了した『要覧』がカバーする32州のうち、Huntingdonshire, Middlesex, Surrey, Sussex, East Riding of Yorkshireの5州を除くすべての州に出現することがわかる。詳細は分布図の作成を待つしかないが、すでに現時点においても、ColeやBriggsが指摘するようなチョーク層、及び石灰岩層に多く分布するとは言い難い⁽¹⁹⁾。また、ON *kelda*を第2要素とする17例すべて、及びON *bekkr*を第2要素とする10例のうち9例がWest Riding of Yorkshireを始めとするイングランド北部に出現する点、さらにOE *ēa*を第2要素とする13例のすべてが、CumberlandとCheshireのいずれかにのみ出現するという点も注目に値する。

今回扱った水文景観に関する「*cald*地名」385例のうち、field-namesは(a)が106例、(b)が134例の計240例となり、全体の62.3%を占める。この数値を、field-namesが耕作地や牧草地・採草地等の各区分に与えられた地名であるという点を考慮して評価すると、一般に水文景観に関する「*cald*地名」は、各教区(parish)、町区(township)の核となる定住地(settlement)からはやや離れた場所、言い換えれば、人里離れた場所に位置することが多いとすることができるのではないだろうか。全385例の中で、『要覧』が「主要な地名(major names)」とする教区名(parish names)あるいは町区名(township names)となって現在に至るものはCaldwell (Db: 3_625), Chadwell (Lei: 2_217), Chadwell (Ex: 150), Caldbeck (Cu: 2_275)の4例しかない。この事実は、水文景観に関する「*cald*地名」が、上で述べたような、やや寂しい立地にある場合が多いことを示唆するものとみなすこともできよう。

また現時点で、第2要素別に10例以上の出現数となった「*cald*地名」に限って、個々にfield-namesが占める数と割合を見ると、「OE *cald* + OE *wella*」が299例中200例(66.9%)、「OE *cald* + ON *kelda*」が17例中10例(58.8%)、「OE *cald* + OE *ēa*」が13例中5例(38.5%)、そして「OE *cald* + ON *bekkr*」が10例中2例(20.0%)となり、特にOE *wella*とON *kelda*が第2要素となる場合にfield-namesが多い。OE *wella*とON *kelda*に共通するのは、両者が「湧水("spring")」を意味し得るという点である。

これに対して OE *ēa* 及び ON *bekkr* は、通常「川、小川 (“river, stream”）」という地上の流水を意味する。湧水は、川や小川の水源となることもある。川や小川を、日常的な景観として定住地付近で見ることではできても、その水源に到達することは、移動距離ひとつを取っても、かなりの時間と労力を伴うものではないだろうか。このように考えれば、「湧水」を意味し得る古語が第2要素の大部分を占める「*cald* 地名」について、上で述べたような立地条件を想定すること、言い換えれば、命名の動機を単に「人が本能的に『冷たい (cold)』と感じる程度に水温が低いから」ではなく、むしろ「人が知覚的に『寒い (cold)』と認識するような場所にあるから」と想定することは、今後、気候地名研究推進における新たな検討課題の一つとして十分有意義と思われる。

略形

Bd	Bedfordshire.	Bk	Buckinghamshire.
Brk	Berkshire.	C	Cambridgeshire.
cent.	century.	Ch	Cheshire.
Cu	Cumberland.	D	Devon.
Db	Derbyshire.	Do	Dorset.
Ess	Essex.	f.n. (a)	modern field-name.
f.n. (b)	medieval and early modern field-name.	Gl	Gloucestershire.
Hrt	Hertfordshire.	Hu	Huntingdonshire.
L	Lincolnshire.	Lei	Leicestershire.
Mx	Middlesex.	Nf	Norfolk.
Nt	Nottinghamshire.	Nth	Northamptonshire.
O	Oxfordshire.	r.n.	river-name.
Ru	Rutland.	Sa	Shropshire.
Sr	Surrey.	St	Staffordshire.
st.n.	street-name.	Sx	Sussex.
W	Wiltshire.	Wa	Warwickshire.
We	Westmorland.	Wo	Worcestershire.
YE	East Riding of Yorkshire.	YN	North Riding of Yorkshire.
YW	West Riding of Yorkshire.		

註

- (1) 気候地名とは日照・日射、風、降水など気候要素に関する文字や単語のついた地名で、日本の日向、日影、風越、雨坪、ドイツ語圏の Sonnendorf, Schattenberg, Windhof, Schneeheide 等がこれにあたる。イングランドの気候地名については、宅間参照。
- (2) Parsons, D. N. and Tania Styles, 129 頁参照。
- (3) 吉野, 1 頁参照。
- (4) 吉野, 10 頁参照。
- (5) 実例のうち, Coldthorn, Cold Harbour, Cawder, Caldecott, Caudale の第 2 要素は、水文景観に関する名詞以外の名詞である。よって、これらは第 2 節の一覧には含まれていない。
- (6) ON は Old Norse, 古ノルド語である。
- (7) 第 2 要素となる名詞の定義は、すべて Smith, A. H. に拠った。なお ME *ponde*, OE **scor(a)*, OE *strēam* を第 2 要素とする地名は、第 1 節に示した基準 (1) によって採録した。また *scor(a)* の前の asterisk は、この単語が単独の名詞として生じた例を文献で確認できないため、理論的に再建された語形であることを示す。
- (8) 第 2 要素に後続する他の要素とは、例えば、Caudle Hill, Caudle Well (YW:4_18) の Hill, Well である。
- (9) 例えば、Cold Well (Gl:3_50) は、『要覧』では Cold well と表記されている。
- (10) 各州の略形は、Parsons, D. N. and Tania Styles に従った。
- (11) 1943 年以前に出版された『要覧』が該当する。以下の通りである：Bd, Bk, C, D, Ess, Hrt, Hu, Mx, Nt, Nth, Sr, Sx, W, Wa, Wo, YE, YN。
- (12) Ch: 2_35 で再掲されているが、これは出現数の集計には含めていない。
- (13) Caudel の綴りも併記されている。
- (14) Cold Wall の綴りも併記されている。
- (15) 同年代の綴りとして *Coldwelle* も併記されている。
- (16) 第 2 要素 Tale を、『要覧』では、OE *cāl* “pattage” としている。しかし 1636 年には *Cold Cale* の綴りがあり、*cale* が ON *kelda* の臨時綴り字 (occasional spelling) として用いられた可能性を、同州内の実例 3 例を引用しながら併記している。本稿の判断は、後者の記述に拠った。
- (17) 第 2 節で述べた「OE *cald* と後続の水文景観に関する第 2 要素の部分のみ表示」という原則に従えば、Coalbrook とすべきところである。しかし『要覧』における「主要な地名 (major names)」に相当すること、また産業革命以降、世界的に知られた地名であることから、Coalbrookdale とした。
- (18) 4 例のうち、ON *sik* を第 2 要素とするものは、L: 5_96 のみである。
- (19) Cole (1985), 3-9 頁, Cole (2011), 57 頁, Briggs, 12 頁参照。

参考文献

Briggs, Keith. “Seven wells,” *Journal of the English Place-Name Society* 39, 2007, 7-44.

- Cole, Ann. "Topography, hydrology and place-names in the chalklands of southern England: *funta*, *æwiell* and *æwielm*," *Nomina* 9, 1985, 3-19.
- . "Place-Names as Travellers' Landmarks." *Place-Names, Language and the Anglo-Saxon Landscape*. Eds. Nicholas J. Higham and Martin J. Ryan. Woodbridge: The Boydell Press, 2011. 51-67.
- English Place-Name Society. *The Survey of English Place-Names* vols. 1-55, 58-82, 84-88, 1924-1984, 1985-2006, 2009-2011.
- Parsons, D. N. and Tania Styles. *The Vocabulary of English Place-Names (Brace-Cæster)*. Nottingham: Centre for English Name-Studies, 2000.
- Smith, A. H. *English Place-Name Elements*, Parts 1-2. Cambridge: English Place-Name Society vols. 25-26, 1956.
- 宅間雅哉「イングランドの気候地名研究—英語史研究の視点から」『山梨英和大学紀要』第8号, 山梨英和大学, 2010年, 65-94.
- 吉野正敏『気候地名集成』東京: 古今書院, 2001年.